

丹後の「空き家」と「暮らし」をめぐる旅。



あきたん

丹後の古い建物が残る街並みには、これまでの暮らしの思い出や温かな時間が息づいています。その街並みに少しずつ増えてきた空き家。そんな空き家に新しい風を吹き込むため、移住や生業を始めた人たちの物語や工夫をのぞいてみませんか。オンラインと現地ツアーを通して、空き家活用の魅力や丹後での暮らしにふれられるプログラムです。

京丹後

KYOTANGO



オンライン
ツアー

2025年

10月16日(木)

20:00-21:00 定員:なし

右記イベントページから
お申し込みください

10月15日(水)18:00 締切



現地
ツアー

2025年

11月3日(月・祝)

13:00-16:00 定員:8名

集合場所: 京都丹後鉄道「峰山駅」
訪問場所: umieru・まちまち案内所

右記イベントページから
お申し込みください

10月28日(火)18:00 締切



新築ではなく、直して住み継ぐ。
リノベの可能性を感じてもらえたら嬉しいです。



案内人

大垣 優太

U設計室 代表取締役

京丹後市網野町出身。専門学校卒業後に設計事務所で経験を積み、地元へUターン。丹後の町並みが好きで、新築より「直して住み継ぐ」設計を軸にしている。毎週月曜日は「まちまち案内所」で、空き家などの相談窓口「出張U設計室」を開設。また、移住前の“お試し滞在”と空き家活用の可能性を感じてもらえるよう、一棟貸しの宿「umieru」とシェアハウス「ますじつ荘」を運営(両施設とも随時見学可)。

移住も空き家活用も、一人ではなく仲間と一緒に。
安心して始められる場をお届けします!



案内人

小林 朝子

(一社)丹後暮らし探求舎:移住相談員、まちまち案内所運営

北海道旭川市出身。京都市で9年勤務。仕事や都会の暮らしに満足しつつも、30歳を機に人生このままでいいのかと考えるタイミングで丹後と出会い、地域の人と移住者が老若男女・職業を超えて集うイベントをしたり、自分達らしい暮らしを楽しんでいる姿が羨ましくなり2015年に移住。京丹後市の嘱託職員として3年間移住支援員として勤務後、現在は一社で移住相談や空き家相談、地域づくりなどの相談やお手伝い、場の運営などを行っています。

主催 | 京都府丹後広域振興局 共催 | 京都府移住センター 企画・運営 | 一般社団法人Tangonian

お問合せ | 京都府丹後広域振興局 企画・連携推進課 Tel.0772-62-4300 E-mail t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

参加無料